

大分県情報サービス産業協会 平成11年度総会開催

記念講演

大分県工業団体連合会会長 秋月睦男氏

県情報サービス産業協会

平成11年度総会

ソフィアプラザビルにて盛大に開催される

県情報サービス産業協会平成11年度総会が4月28日午後3時から、大分市内ソフトパークの大分第2ソフィアプラザビル2階で開催された。司会は渡辺事務局長。

田中莞爾会長の挨拶に続いて、佐味祐介大分県商工労働観光部長から祝辞をうけた。

議事に入り、平成10年度の活動実績報告、収支決算承認に続いて、平成11年度の協会活動方針、各委員会の事業計画、収支予算などを決議した。続いて、協会役員の任期満了に伴う役員選出があり、田中会長を始め全理事・監事が再選された。

田中会長は挨拶の中で「景気の現状は回復の兆しは伺えない状況にあるが、情報サービス産業は薄日がさしている。しかし、むしろ、予想される2000年問題終了後の需要減にどう対処するかを考えておく必要がある。

2000年問題は、各社とも万全の体制をとっていると思うが、大手企業は元旦には相当数のSEを待機させるといっており、我々も充分考えておく必要がある。」と述べた。

会議に引き続いて、大分県工業団体連合会秋月睦男会長（当協会顧問）より「地域振興について」と題した講演が行われた。

その後、恒例の懇親パーティーがあり、宇津宮孝一顧問（大分大学工学部長）による乾杯に始まり、新会員の紹介など1時間余にわたる和やかな歓談のあと、大場善次郎理事（新日鉄情報通信システム大分支社長）による万歳三唱で閉会した。



総会風景



協会活動方針

1. 地域および関係機関との交流を深め、情報社会への貢献をめざす
2. 委員会活動の充実を図り、高度情報化社会に対応する、魅力ある事業を推進する
3. 西暦2000年問題に対する会員相互の情報交換と啓蒙活動を推進する

総務委員会

委員長 土居 勝英
(㈱日出ハイテック常務取締役)
副委員長 首藤 勇
(コンピュータエンジニアリング㈱
取締役部長)
事務局 後藤 与一
(㈱オーイーシー取締役副本部長)



I. 事業方針

- (1) 事業力強化と活性化のための諸施策推進
- (2) 会員相互交流と親睦のための諸施策推進

II. 事業計画

- (1) 会員増強運動を実施する。
未加入同業者をリストアップし、当該業者と関係のある会員が勧誘する。
- (2) 協会定例行事を企画・開催する。
通常総会・講演会（4月）、ボウリング大会（9月）、親睦ゴルフ大会（10月）、新年会・講演会（1月）
- (3) 行政、情報産業団体との交流
イ 協会行事を通じて、行政の政策担当者等との接触・交流を行う。
ロ 他県の情報サービス協会の事業活動を調査し、当協会の参考に供する。

企画委員会

委員長 桑田 篤
(太平工業㈱課長)
副委員長 上杉 浩司
(大分交通㈱課長)
事務局 上杉 勝
(九州東芝エンジニアリング㈱
部長)



I. 事業方針

- (1) 委員会活動の充実と強化および会員相互の理解と協力をより一層深める。

II. 事業計画

- (1) 先進地域、先進企業への視察研修、他県の協会運営状況調査（年2回程度実施）
- (2) 行政との交流推進
行政の情報化計画調査（説明会の実施）

イベント委員会

委員長 築城 敏治
(㈱築城ソフト研究所
代表取締役社長)
副委員長 中川 雅裕
(㈱スリーエイ・システム次長)
事務局 酒井 忠司
(ゴードービジネスマシン㈱次長)



I. 事業方針

協会の存在を広く世間にアピールすること、協会会員企業の事業に対し会員相互はもちろん一般事業所や団体に対しビジネスチャンスが得られるような事業をする。

II. 事業計画

- (1) サウンズコンテスト
イ 各通信網を利用した応募・集客の工夫
ロ 他団体と連携したイベント内容の充実
- (2) パネル展示
協会活動と会員企業の紹介パネル展示

研修委員会

委員長 南 英次郎
(九州東芝エンジニアリング㈱
グループ長)
副委員長 佐倉 稔
(日鉄日立システム
エンジニアリング㈱次長)
事務局 山田 晃正
(新日鐵情報通信システム㈱統括マネージャー)



I. 事業方針

- (1) 研修事業のあり方は協会会員企業の要望や必要性を十分に反映していく。
- (2) 地域社会への貢献、開かれた協会活動に寄与する委員会活動を推進する。
- (3) 他委員会との合議を積極的に進め、行政との連携も視野に活動の活性化を図る。

II. 事業計画

- (1) 会員企業の技術者向けに専門技術あるいは先端技術に関する講座等を企画する。
- (2) 行政との十分な協力体制をもとに、地域に開かれた研修活動を企画する。
- (3) 会員の要望に応じた事業も企画する。

技術委員会

委員長 臼杵 敏雄
(システムエイジ㈱
取締役社長)
副委員長 上田 宣幸
(三井造船システム技研㈱所長)
副委員長 広田 瑞穂
(㈱長嶋不動産鑑定事務所主任)
事務局 井上 信男
(㈱富士通大分ソフトウェアラボラトリ部長)



I. 事業方針

- (1) 最新技術動向に関する知識の普及
- (2) 情報処理技術に関する知識の向上
- (3) 技術情報の充実

II. 事業計画

- (1) 業界の最新技術動向について、産学官の先進的な研究成果やノウハウを持つ講師を招き、技術交流会を開催する。
- (2) ネットワーク/クライアントサーバ/マルチメディアなど会員が抱える共通の技術問題や課題について基盤技術や開発方法等について研修し、成果発表会を行う。
- (3) インターネットを利用した会員の技術情報の充実や維持管理方法の検討

広報委員会

委員長 野村 勲治
(㈱アトム事務器取締役部長)
副委員長 筒井 健嗣
(九州電子計算機専門学校
大分校校長)
副委員長 佐藤 幸雄
(総合技術工学院部長)
事務局 吉本 安宏
(大銀コンピュータサービス㈱代表取締役社長)



I. 事業方針

- (1) 協会活動の内外へのPR
- (2) リクルート情報等を主体にした事業展開

II. 事業計画

- (1) 広報活動
イ 協会報の発行（年間3回を原則）と会員募集のPR
ロ 部外広報
・報道機関への情報提供（協会PR）
・イベント参加者へのニュース配布
ハ リクルート情報活動
（新卒採用対策、Uターン対策）
① 行政諸機関への協会ニュース配布
② 必要に応じて協会報を利用した会員企業の紹介などを行う。

新任代表者の紹介

㈱インテック大分センター 所長 島田 啓志
九州電子計算機専門学校大分校 校長 筒井 健嗣
以上の方々が、各社の異動に伴い、新たに代表者となりました。今後とも宜しくお願いいたします。



■営業種目

システム設計・開発 (VB・アルフォイ・C-COBOL)
スタッフサービス (派遣・業務請負)

株式会社 アール・シー・シー

〒870-0036
大分市寿町8番11号神三ビル1階
tel 097-534-4815 fax 097-538-0965
E-mail: rcc@fat.coara.or.jp

11年度総会記念講演

日時：平成11年4月28日16時
 場所：第二ソフィアプラザビル2階
 講師：大分県工業団体連合会会長
 秋月 睦男 氏
 演題：地域振興について

私は、大分市出身で陸軍士官学校に在学中終戦となり、復員して旧制高校・大学と転入学し卒業後、富士製鉄（現新日本製鐵）に入社、同社や関連会社の役員をし、大分に帰って来ました。今の大分県の経済界を見ると、案外県外出身者が活躍しています。特に別府の旅館は殆どが伊予出身の人です。国道197号線で佐賀関から大分までを愛媛街道と呼ばれています。また、熊本から来る国道（57号線）で阿蘇から犬飼までを肥後街道と呼ばれています。このように大分は古くから県外の人々との交流のなかで地域振興が行われています。

現在、県が着手している「21世紀豊の国道路網構想」が着々と、実現されつつあります。戦後、国は国土総合開発計画に取り組んで来ましたが、昨年、新しい全国総合開発計画の政府案として、4つの多軸型国土構想の

提唱がありました。その中で、太平洋新国土軸が取り上げられました。そして大分-愛媛の豊予海峡ルートの建設が明らかとなりました。この豊予ルートはトンネル案が主力でしたが、将来の技術水準では架橋が可能であるという技術調査会の調査結果も出ました。架橋によって広域経済圏が確立されます。そしていろいろな夢が創造されます。この豊予大橋の実現には地域の方々の熱意が求められています。私共は地域振興のため真剣に・積極的に取り組みたいと思います。

新しい情報社会も出現することが期待されます。貴協会も十分に知恵をだし、この地域振興のチャンスに積極的に参加して戴きたいものです。



秋月 睦男氏



懇親パーティ会場にて

OISA田中会長ご勇退を申出

平成8年7月より大分県情報サービス産業協会の第二代会長に就任されて来た田中莞爾氏は、今回出身企業である大分交通(株)の取締役を退任し、別府大分合同タクシー(株)の副社長へ転出されることとなったため、当協会に対し会長の辞任を申し出られた。

これを受け、協会では7月中旬に新会長を選出すると共に空席となる理事1名の補充を行う予定。

田中会長のご挨拶

本格的な猛暑の時期になりましたが、会員の皆様にはお変わりなくご活躍のことと思います。



田中会長

私は平成11年6月24日大分交通(株)の取締役を退任し、別府大分合同タクシー(株)に勤務することになりましたので、大分県情報サービス産業協会会長を辞任することに致しました。会長在任中は、大変お世話になり深く感謝申し上げます。

思えば、平成元年に県下の地場ソフトウェア関係企業が集まり、大分県ソフトウェア協会が誕生しましたが、以来11年間協会関係の活動に携わらせていただきました。この協会活動を通じて、他のソフトウェア企業又は関連業界の人々と交流することができ、視野も大きく広がり、考え方も非常に柔軟になりました。世の中には、いろいろな協会が数多くありますが、大分県情報サービス産業協会（平成10年4月名称変更）ほど、全会員が活発で、継続的に足が地についた活動をしている協会は他には例を見ないのではないかと思います。

協会活動は、理事会と6委員会で成立していますが、理事、委員長及び委員会メンバーの積極的且つ献身的なボランティア精神がなければ、現在の充実した成果は生まれなかったと言うことが出来ます。

理事会、委員会には、ソフトウェア関連の専門的な話しやその他一般的な話題について、誰でも、フランクに意見の出せる雰囲気

がいつでもあったことが、印象に残っています。

21世紀も目前にせまってきましたが、当面の問題は、2000年問題を無事乗り切ることだと思います。万全の対策を講じ、入念に点検することが必要だと思います。

景気も、最近では下げ止まったとか、かすかに明るい胎動も感じられると言われていいます。今すぐではないにしても、景気回復につれ、必ず情報化投資の波動が起こると思います。それに対応できる技術の蓄積が必要です。

ソフトウェアはますます進化を重ね、人間の頭脳と同じような働きをするコンピュータを生み出すときもそう遠くないと思います。

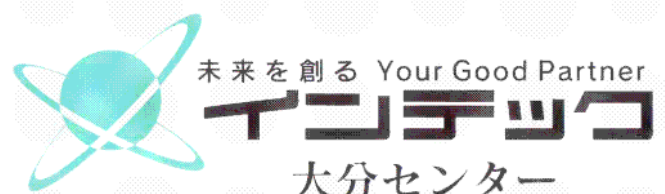
このような驚異の時代を出現させる可能性がある仕事ができることは、何事にも代えがたい喜びです。

大分県情報サービス産業協会は、新会長の適切な指導のもと、さらに大きな足跡を協会史上に残すと思っています。

最後に、協会の今後一層の発展と会員皆様のご健勝を祈念して挨拶にかえさせていただきます。

電子帳票システム 快速サーチャーDB

- 1枚のCD-Rに10万ページの帳票を保存することが可能
- 導入効果として、保管スペースの削減・データ検索の高速化・
運送費の削減・データの二次利用が簡単
- CD-Rはデータの書き換えができないので、データ保存の安全性は抜群
ぜひこの機会に導入のご検討を!!



〒870-0034
 大分市都町1-2-19（第一生命ビル）
 電話097-536-7366

1999 年 新 年 特 別 講 演

日 時：平成11年1月27日 16時
場 所：第一ホテルオアシスタワー
3F「紅梅の間」

講 師：大分大学 工学部長 宇津宮孝一氏
テーマ：「大学でコンピュータとともに歩いてきて」

皆さん今日は、私はOISAの顧問をさせて頂いていますが、これまで会の万歳と乾杯だけで職務怠慢でないかと言われていました。この世界は移り変わりが激しく、今日の最新の情報が明日には古いものになってしまうことが多く、なかなか難しい所がございますが、今回機会を得ましてお話することになりました。私の生まれは終戦間際で、高校は元西武ライオンズで横手投げで活躍した高橋直樹と同期でした。彼がセリーグに移籍してなかなか勝てなく、（私は草野球では守備は捕手でした）よくスライダーを狙い打ちされるので、ある時彼に「あのスライダーは良くない、インシュートで打者の体を起こしてからにしろ」と手紙を書いたら非常に良くなり最終的に169勝しました。最近ヤクルトの川崎憲次郎が野村監督に同じような指摘を受け、良くなったと聞いています。このように捕手という立場から全体を見るということの大切さを実感した次第です。昭和43年に卒業し、ある高校に就職が決まっていたが教員免許がもらえないことがわかり、やむなく大学に残ったところ、入居予定のビルに米軍機が激突、大学紛争に突入したものですから、暇で、当時のオペマニ46冊を熟読しOS設計者より分かるようになったという所に私の出発点があるような気がしています。また、空から飛行機が落ちてくるという実体験をしたことが重要だったなあと思っているところです。昭和48年からメーカー各社のOS絡みの研究をし、大分にくる前に米国に調査・研究に行き、日本の情報産業は米国に比べ10年は遅れ

ており、優秀な物を作る日本が最も得意とするところを今後やっていく必要があることと、インターネットの重要性を痛切に感じました。平成7年からコンピュータによる3次元のバーチャルリアリティの研究に関しては、例えば打ち上げ花火でより臨場感のある場面を創ること、陶芸家の創造的な作品をデジタルで表現すること、近未来の理想的な建物設計環境を構築することに取り組んでいます。そういうことを踏まえつつ今後は、産学共同、福祉と情報産業との連携で地域社会に貢献し、これからの時代を楽しみながら乗り切りたい。私見ですが、我が国では時代が団塊の世代を中心に移って来たような気がします。生涯学習の重要性が強調される中、老人力を発揮し、老害は出さぬよう私も努力して行きたいと思っておるところです。”サルでも遊ぶ”何事も遊びながら知恵を付けること、これはごく自然なことで、これからの情報産業人にとって最も大切なことだと思います。また21世紀は情報産業に携わる人が世界を背負っていくものと確信しています。ご静聴ありがとうございました。



講師のプロフィール

1945年生、九州大学工学部電子工学科卒業、同年助手、助教授を経て1986年大分大学工学部教授（知能情報システム工学科、1998年大分大学工学部長となり現在に至る。）
（専門分野—情報工学特にバーチャルリアリティ、分散協調システム、オペレーティングシステムの研究）

新 入 会 員 紹 介 …今後ともよろしくお願ひいたします

(株)エイビス

代表取締役 吉武 俊一
LPG販売、保安・関連システム、大気水質システム・関連システム、流通システム（スーパー等）。
従業員14名
所在地：大分市南春日町
2-14
TEL(097)554-4155
FAX(097)554-4156
所 属：企画委員会



吉武俊一氏

大分シーイーシー(株)

代表取締役 野口 利博
UNIX, windowsNTをプラットフォームとした通信プロトコル、電子メール制御、IPフィルタリング連携ソフトを得意とします。
従業員45名
所在地：杵築市大字熊野
21-1
TEL(0978)64-1111
FAX(0978)62-1441
所 属：技術委員会



野口利博氏

日本テクノ技研(株)

代表取締役 木村 繁
生産管理システム、物流システム、財務会計システム
従業員21名
所在地：大分市下郡南
5丁目9-1-2
TEL(097)567-9516
FAX(097)567-9517
所 属：研修委員会



木村繁氏

東芝OA機器・イートンキビジネス製品

理想のオフィスを追求し続ける

アトムス事務器

本 社 〒870-0017 大分市弁天2丁目4-36 ☎(097)537-4531(代) FAX536-5023
福岡支店 〒810-0022 福岡市中央区薬院1丁目5-11 ☎(092)725-7211 FAX725-7233